

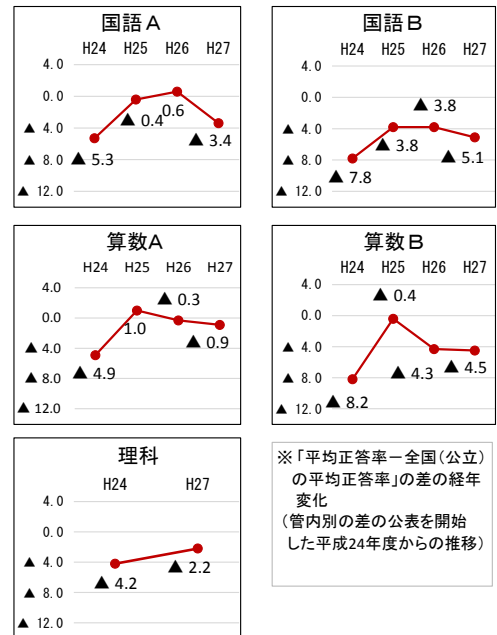
※学校数は、調査を実施した学校数、児童生徒数は、国語Aの児童生徒数を記載。以下同じ。

■檜山管内小学校の状況(学校数:22校、児童数:297人)

【檜山管内の平均正答率】

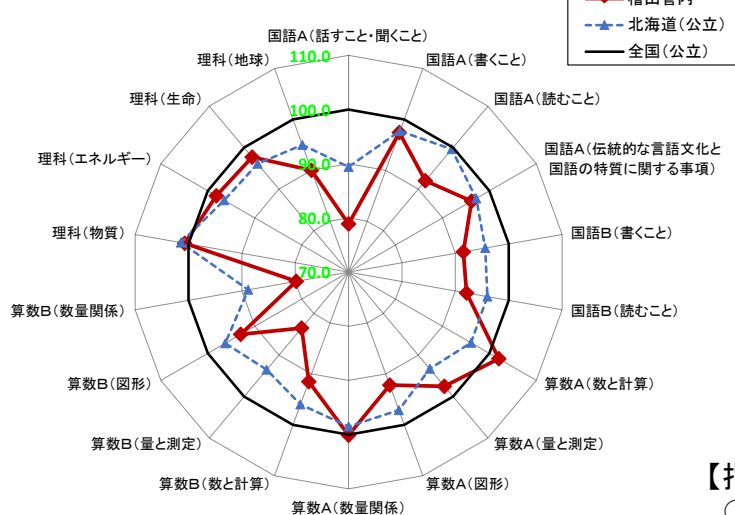
	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
檜山	66.6	60.3	74.3	40.5	58.6
全国	70.0	65.4	75.2	45.0	60.8

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



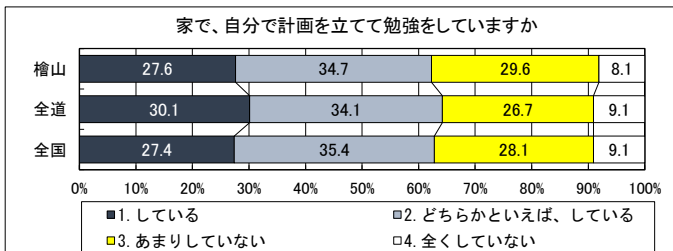
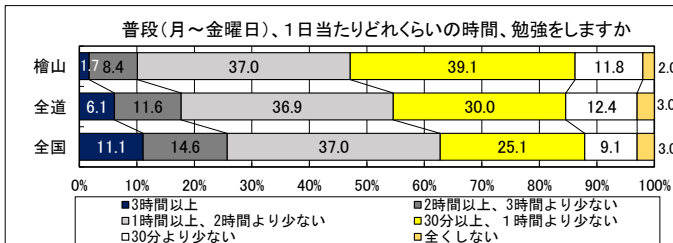
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものの
(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



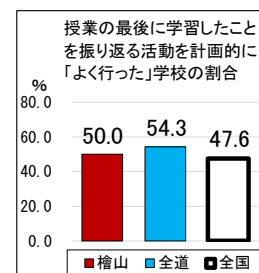
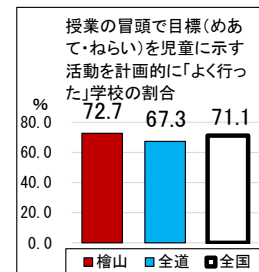
【家庭学習】

○ 児童質問紙

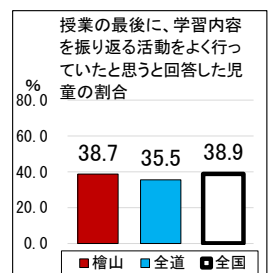
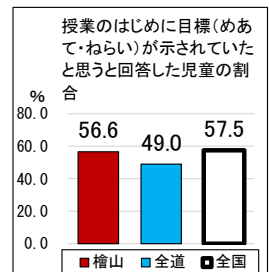


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 児童質問紙



【分析】

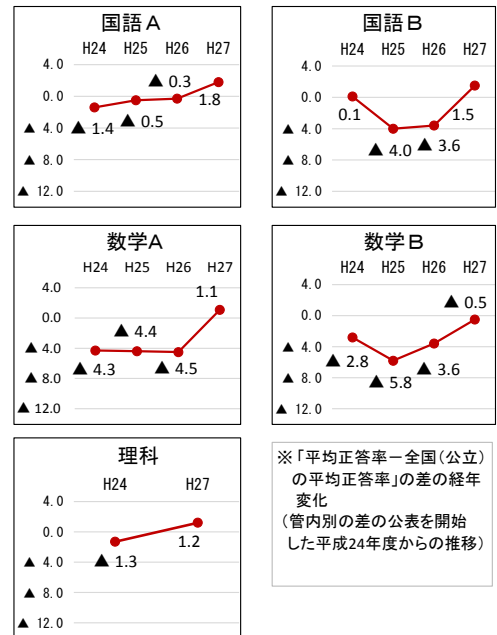
教科	〔国語A〕 全国の平均正答率より3.4ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっており、「話すこと・聞くこと」は全国との差が大きい。 〔国語B〕 全国の平均正答率より5.1ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっている。 〔算数A〕 全国の平均正答率より0.9ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっているが、「数と計算」「数量関係」は全国を上回っている。 〔算数B〕 全国の平均正答率より4.5ポイント低く、平成26年度と比べても差が広がっており、「数量関係」は全国との差が大きい。 〔理 科〕 全国の平均正答率より2.2ポイント低いが、平成24年度と比べると改善しており、特に「物質」は全国を上回っている。
家庭学習	○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する児童の割合は、47.1%であり、全道と比べて7.5ポイント、全国と比べて15.6ポイント低い。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している児童の割合は、27.6%であり、全道と比べて2.5ポイント低く、全国と比べて0.2ポイント高い。
指導方法	○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、72.7%であるのに対し、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童は56.6%であり、16.1ポイントの差がある。 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、50.0%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は38.7%であり、11.3ポイントの差がある。

■檜山管内中学校の状況(学校数:13校、生徒数:314人)

【檜山管内の平均正答率】

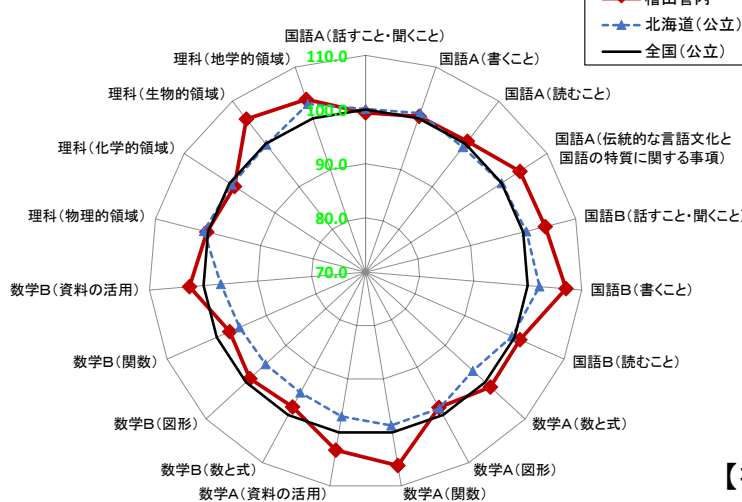
	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
檜山	77.6	67.3	65.5	41.1	54.2
全国	75.8	65.8	64.4	41.6	53.0

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



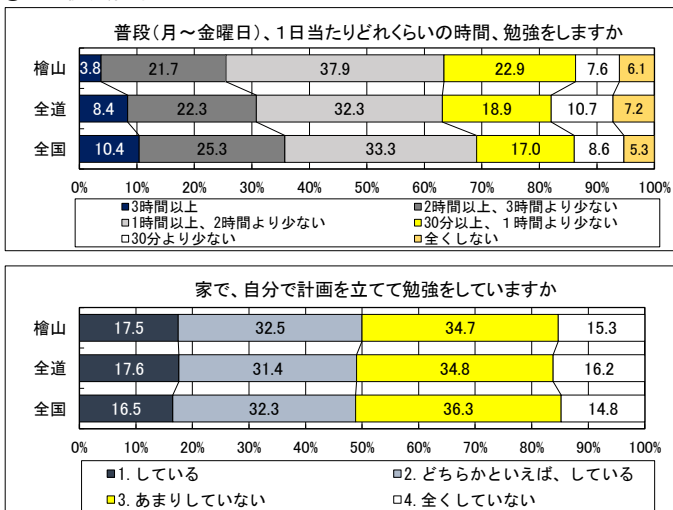
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの(管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



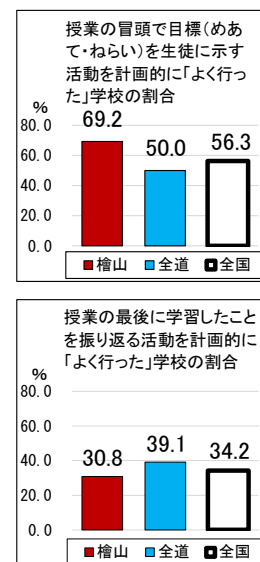
【家庭学習】

○ 生徒質問紙

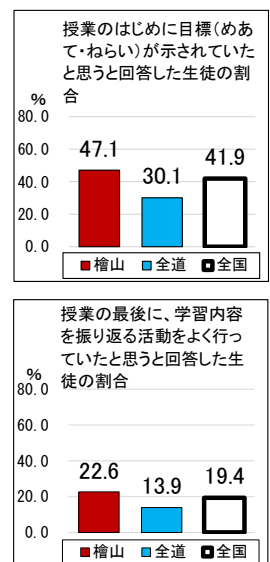


【指導方法】

○ 学校質問紙



○ 生徒質問紙



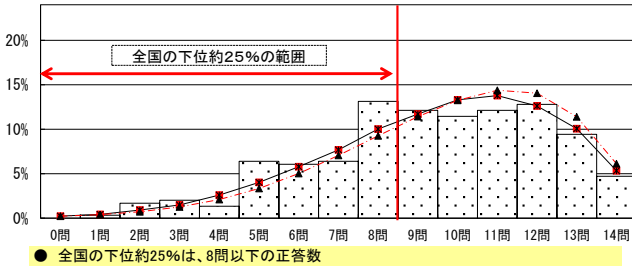
【分析】

教科	〔国語A〕 全国の平均正答率より1.8ポイント高く、「書くこと」「読むこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国を上回っている。 〔国語B〕 全国の平均正答率より1.5ポイント高く、全ての領域において全国を上回っている。 〔数学A〕 全国の平均正答率より1.1ポイント高く、「数と式」「関数」「資料の活用」は全国を上回っている。 〔数学B〕 全国の平均正答率より0.5ポイント低いが、平成26年度と比べると改善しており、特に「資料の活用」は全国を上回っている。 〔理 科〕 全国の平均正答率より1.2ポイント高く、「物質的領域」「生物的領域」「地学的領域」は全国を上回っている。
家庭学習	○ 普段、1日当たり1時間以上勉強する生徒の割合は、63.4%であり、全道と比べて0.4ポイント高く、全国と比べて5.6ポイント低い。 ○ 家で、自分で計画を立てて勉強している生徒の割合は、17.5%であり、全道と比べて0.1ポイント低く、全国と比べて1.0ポイント高い。
指導方法	○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、69.2%であるのに対し、授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒は47.1%であり、22.1ポイントの差がある。 ○ 授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に「よく行った」学校の割合は、30.8%であるのに対し、授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は22.6%であり、8.2ポイントの差がある。

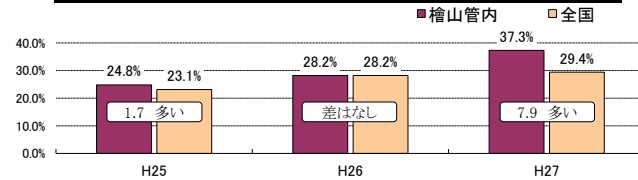
小学校国語A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	297	9.3 / 14	66.6	10.0	2.9
北海道(公立)	42,068	9.5 / 14	68.1	10.0	2.9
全国(公立)	1,061,264	9.8 / 14	70.0	10.0	2.8

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



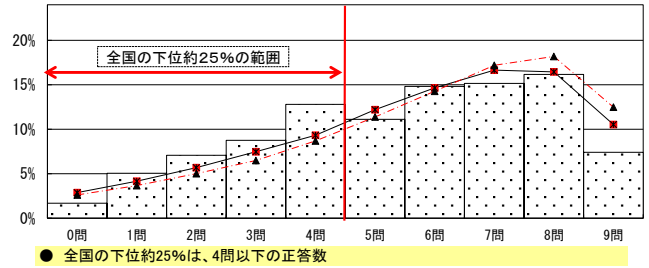
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



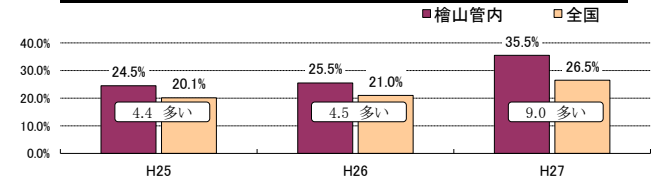
小学校国語B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	297	5.4 / 9	60.3	6.0	2.4
北海道(公立)	42,050	5.7 / 9	63.0	6.0	2.4
全国(公立)	1,061,093	5.9 / 9	65.4	6.0	2.4

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



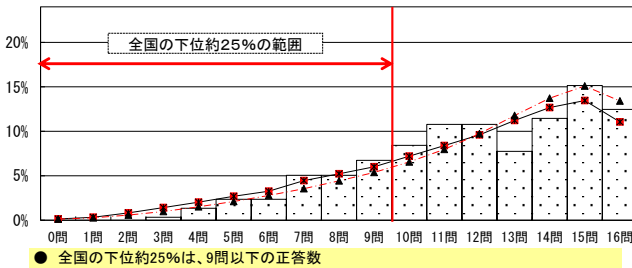
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



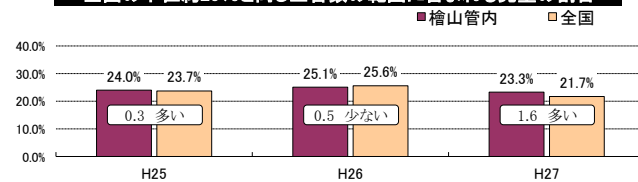
小学校算数A

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	297	11.9 / 16	74.3	12.0	3.2
北海道(公立)	42,065	11.6 / 16	72.3	12.0	3.6
全国(公立)	1,061,301	12.0 / 16	75.2	13.0	3.4

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



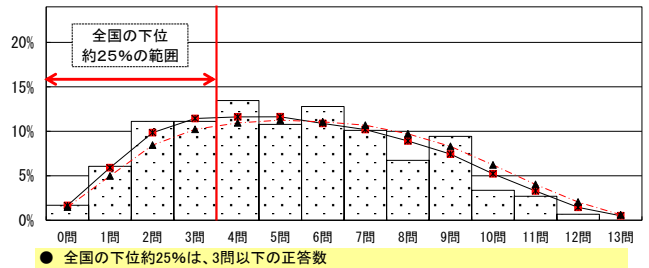
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



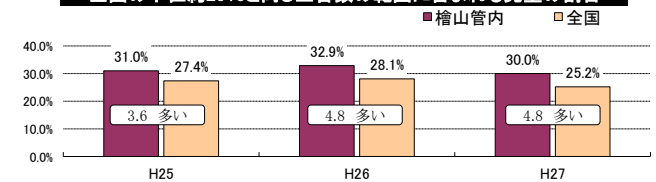
小学校算数B

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	297	5.3 / 13	40.5	5.0	2.8
北海道(公立)	42,041	5.5 / 13	42.5	5.0	2.9
全国(公立)	1,061,063	5.9 / 13	45.0	6.0	3.0

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



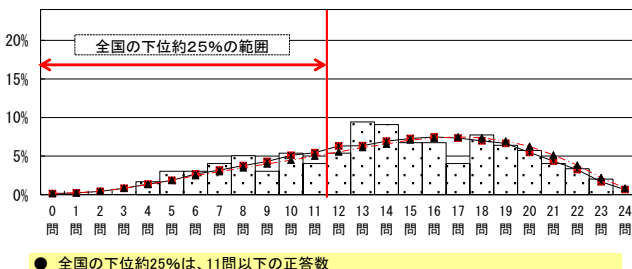
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



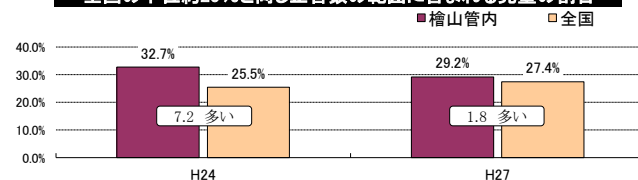
小学校理科

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	297	14.1 / 24	58.6	14.0	4.9
北海道(公立)	42,049	14.2 / 24	59.3	15.0	4.9
全国(公立)	1,060,792	14.6 / 24	60.8	15.0	5.0

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



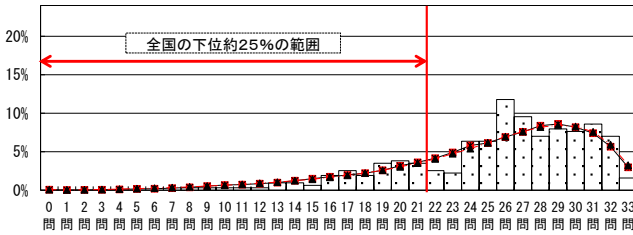
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



中学校国語A

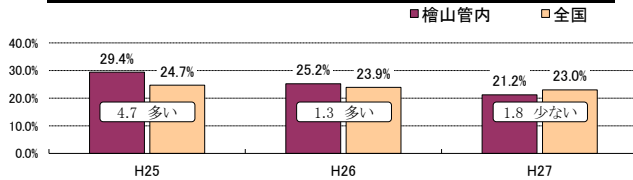
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	314	25.6 / 33	77.6	26.0	5.1
北海道(公立)	40,966	25.0 / 33	75.8	26.0	5.8
全国(公立)	1,016,451	25.0 / 33	75.8	26.0	6.0

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

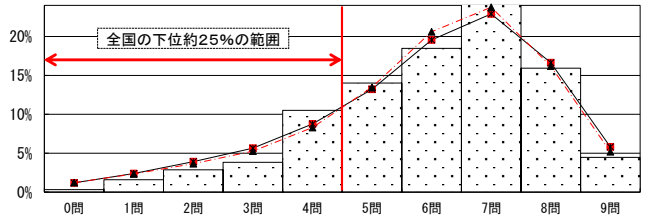
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校国語B

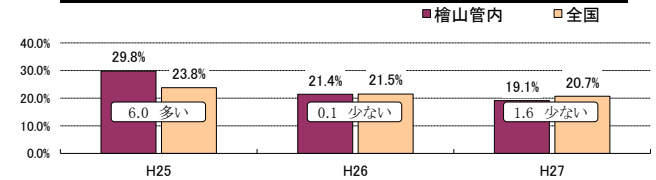
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	314	6.1 / 9	67.3	6.0	1.8
北海道(公立)	40,962	5.9 / 9	65.7	6.0	2.0
全国(公立)	1,016,575	5.9 / 9	65.8	6.0	2.0

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

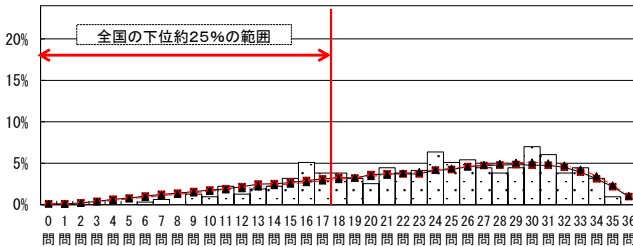
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校数学A

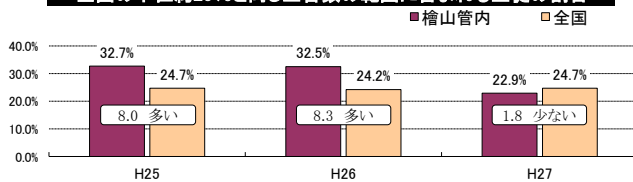
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	314	23.6 / 36	65.5	24.0	6.8
北海道(公立)	40,965	22.7 / 36	63.0	24.0	8.1
全国(公立)	1,016,737	23.2 / 36	64.4	24.0	8.0

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

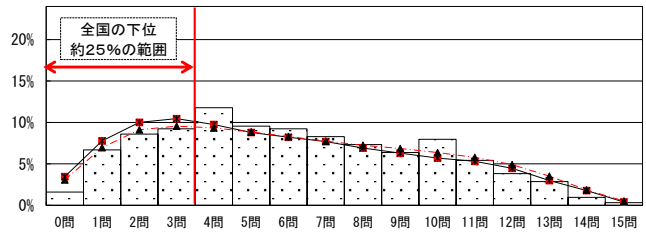
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校数学B

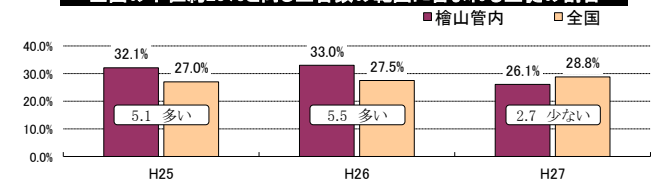
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	314	6.2 / 15	41.1	6.0	3.5
北海道(公立)	40,942	6.0 / 15	39.7	5.0	3.7
全国(公立)	1,016,548	6.2 / 15	41.6	6.0	3.8

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

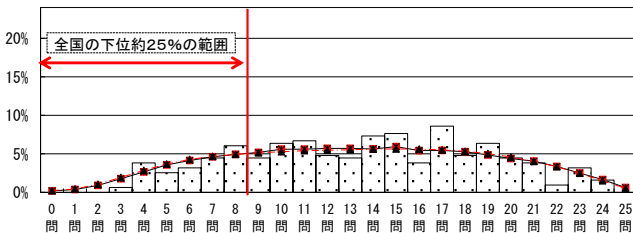
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



中学校理科

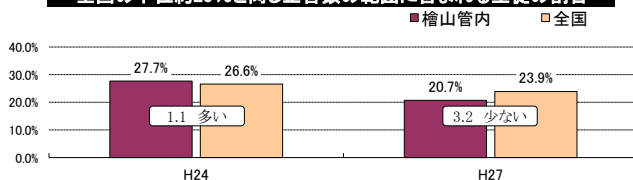
	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
檜山管内	314	13.5 / 25	54.2	14.0	5.2
北海道(公立)	40,952	13.3 / 25	53.3	13.0	5.7
全国(公立)	1,016,572	13.3 / 25	53.0	13.0	5.7

□ 檜山管内 ■ 北海道(公立) ▲ 全国(公立)



● 全国の下位約25%は、8問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合



〔参考〕【平成24年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

全道	全国
38.5%	24.9%
全国との差 13.6多い	

小学校国語B

全道	全国
39.3%	27.3%
全国との差 12.0多い	

小学校算数A

全道	全国
33.4%	22.7%
全国との差 10.7多い	

小学校算数B

全道	全国
37.0%	25.0%
全国との差 12.0多い	

小学校理科

全道	全国
32.7%	25.5%
全国との差 7.2多い	